

## 「応用統計学とマーケティング」

### Applied Statistics and Marketing

応用統計学（応用統計学会の論文誌）では、2015年第3号に「応用統計学とマーケティング」特集を企画いたします。

近年、飛躍的な進歩を遂げた統計学は、様々な分野でイノベーションを創出する重要な技術になりつつあります。特にマーケティング分野では、半自動的に蓄積される様々な形式のデータを解析する技術として、統計モデルの重要度が非常に高まっています。これを受けて、マーケティングにおける様々な統計モデルの開発・解析手法の改良に関する研究やそれらを実システムやサービスに適用する応用的な研究が盛んに行われています。そこで本特集では、マーケティング現象を解き明かす新たな統計モデルの展開と、それを支える統計学に関する要素技術を対象に、マーケティングを題材とした最新の統計学的研究とその応用を幅広く募集します。昨今脚光の当たるID付POSデータ、POSデータ、Webログデータ等のマーケティング関連のビッグデータを用いた研究はもちろん、マーケティングで伝統的に用いられてきているアンケートデータ、実験データなどのスモールデータを用いた研究、両者とも受け付けます。下記のキーワードを参考に、奮ってのご投稿をお待ちしております。なお、査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は、一般論文として取り扱われますので、あらかじめご了解ください。

**キーワード：**統計モデル、離散選択モデル、ベイジアンモデリング、マルコフ連鎖モンテカルロ (MCMC)、状態空間モデル、カルマンフィルタ、粒子フィルタ、ブランド選択、市場反応、消費者異質性、時間的異質性、潜在変数、リコメンデーション、傾向スコア、ID付POSデータ、POSデータ、Webログデータ、アンケートデータ、共分散構造分析、因果性、ブランド評価、広告効果、位置情報 等、マーケティングに関連した未発表の研究

**投稿締切：**平成27年8月8日（土）

詳細は応用統計学会の論文投稿手続きに従って下さい。

<http://www.applstat.gr.jp/jjas/kitei.html> に原稿作成の手引きがあります。

**投稿方法：**投稿原稿は、図表を含めたオリジナル原稿と氏名・所属・謝辞など投稿者を特定できる情報の記載を除いた査読用原稿をそれぞれ1部ずつPDF、PostScript、Microsoft Wordのいずれかのファイル形式で作成したうえで、応用統計学会事務局宛 ([applstat@sinfonica.or.jp](mailto:applstat@sinfonica.or.jp)) の電子メールに添付し、**件名に「特集号（応用統計学とマーケティング）への投稿」と記載の上**、投稿してください。なお、PDFファイルには、使用した全てのフォントを埋め込んでください。ただし、掲載用の最終原稿は latex2e で作成するものとし、スタイルファイルを応用統計学会のウェブページ <http://www.applstat.gr.jp/> の「応用統計学会誌」からダウンロードし、最終原稿を作成・提出してください。また最終原稿の英文要約はネイティブスピーカーによる英文校閲を済ませておくようにしてください。

**ゲストエディタ：**星野崇宏（慶應義塾大学 経済学部・大学院経済学研究科）

佐藤忠彦（筑波大学ビジネスサイエンス系）

**問合せ先：**〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-6 能楽書林ビル5階

(財)統計情報研究開発センター内 応用統計学会事務局

E-mail: [applstat@sinfonica.or.jp](mailto:applstat@sinfonica.or.jp)

Tel & FAX : 03-3234-7868